

ひよこ組 クラスだより

R3年 7月 9日 (金)



七夕の笹飾りや手作りの惑星と星座が保育園中を7月の夏空から宇宙へと変身させました。ひよこ組の子どもたちも保育士に抱っこされて、玄関の笹飾りの短冊に手を伸ばしていました。子どもたちは七夕祭りを楽しんだ後、『暑いけれどワクワク感いっぱいの夏が来る！』と期待をふくらませています。

でも、まだ梅雨の真っ只中。豪雨による被害を受けた地域のニュースの痛ましさや見えないコロナ禍の脅威に現実の厳しさも感じます。日々の防災や感染予防の対応が子どもたちを守る一番大切なことだと心して保育を行っていこうと思います。

七夕の短冊には“健康で元気に大きくなりますように”などご家族の方々のあふれる思いが書かれていました。願いや祈りは生きていく力ではないかと思います。子どもたちやご家族の方々を支えながら私たち保育士も一緒に元気に楽しく夏を乗り切っていきます。

☆新しいお友だちです。仲良く遊ぼうね！



H・O君



S・Sちゃん

ひよこ組のお友だちが増えてきました！
お互いの様子を見たり、真似をして同じように遊びます。



☆ 広い廊下で遊んでいます

保育室から廊下へ関心が広がってきました。1人で歩けるようになったお友だち、伝い歩きやハイハイのお友だちが自分で動けることを楽しみ、好奇心いっぱい遊びます。椅子に座ったり、抱っこでみんなを見てても面白いようです。



☆『子育てにこにこ情報！』

お母さん方に夏の暑さ、汗対策などをお聞きしました。
お役に立てればいいなと思います。

- ・汗は温かいおしぼりで拭くとすっきり、気持ちもいいですよ。お茶やスープなど水分をできるだけたくさん取るようにしています。
- ・あせもや湿疹など皮膚のトラブルや虫刺されは病院で早めに診てもらいますが（とびひにならないように）、家でもこまめにお湯で洗い、水分を十分に拭いた後、処方されたお薬や保湿剤を薄く塗っています。
- ・眠っている時はエアコンと共に扇風機を壁に向け、直接、風が当たらないよう、室内の空気が動くようにしています。

☆ 夏野菜のスープ、いかがですか？

玉ねぎ・人参・トマト・なす・レタス・オクラなどを月齢に合わせた大きさに刻み、スープの素とお塩（少量）でコトコトと煮ます。粉チーズも入れ、冷めたらどうぞ！

（ 福岡 今丸 二木 ）



発行日：令和3年7月9日（金）

蒸し暑い日が続き梅雨明けが待ち遠しい時期ですが、子どもたちは少しずつ体力もついてきて、室内でも元気いっぱいに廊下をトコトコと走りまわったり、巧技台やはしごに登り降りしたりと日々活発に遊んでいます。

これから夏本番になっていきますが、こまめな水分補給等子どもたちの体調管理や安全に十分配慮しながら、夏ならではの遊びも楽しみ、暑い夏を元気に過ごしていけたらと思います。水の感触や気持ち良さをいっぱいに感じて遊ぶ子どもたちの姿が楽しみです。



七夕

廊下や保育室の七夕飾りや天井に張ったサラサラと揺れる薄布の天の川やお星様に気付いた子どもたちは「あー」「おー」「見て、きらきらよ～」と言いながら指をさし、すべり台の上に登って手を伸ばしたり「キーラーキーラーひーかーるー…」と大好きな「きらきら星」の歌を嬉しそうに歌い、七夕の雰囲気を楽しんでいた子どもたちです。



一緒に遊ぶって楽しいね！！

友だちと手をつないで笑い合ったり、友だちの名前を覚えて呼び合ったり簡単な言葉のやりとりを楽しんだりする姿が増えてきた子どもたち。そんなある日のこと、なんだか楽しそうな笑い声が聞こえるなと思ってみるとふたりで「一本橋こちょこちょ」を歌いながら、くすぐって遊んでいたYちゃんとFくん。「いっぽんばしするよーおてて見せて」とYちゃん。でもFくんは足の裏をくすぐって欲しかったようで「いや、足、して」と足を出して足の裏で「一本橋こちょこちょ」をしてもらっていたFくん。その姿を見ていた周りの子どもたちも「して~」と手や足を出したり、くすぐられている友だちの表情を見て笑ったりしていました。たどたどしく一生懸命に会話しながら子どもたち同士で遊んでいる姿に微笑ましく思いました。

玩具や場所の取り合いになることが多いですが、保育士が仲立ちしながら、友だちと関わり合う中で育つ心を大切にし見守っていきたいと思います。



水遊びのお知らせ

7月下旬頃からお盆前の期間で水遊びを計画しています。2階のテラスでタライやバケツ、カップ等を使って水に触れて遊びます。これから汗をかいたり水遊びなどで着替える機会が増えると思いますので着替えを多めに準備して頂けると助かります。また、色水遊び等も計画していますので汚れても良い衣服の準備をお願い致します。詳しくは後日お知らせ致します。





ちゅうりっぷぐみたより



令和3年7月9日

夏が近づくこの季節。蒸し暑い日が続いていますが、子どもたちは汗いっぱいいかきながらも夢中になって色々な遊びを楽しんでいます。パズルに挑戦したり、ブロックで恐竜や剣を作つて「先生、みてー！！」「できたよ！！」と教えてくれます。今月も、この季節ならではの遊びを通して、楽しく過ごしていきたいと思います。



～おおきくなったよ～

みんなで植えた
ミニトマトが、ぐんぐん
成長しています。「みどりは、まだだね！」
「あったよ～」とトマトが苦手な子も、
嬉しそうに教えて
くれます。
みんなで試食
出来る日が
楽しみです！！



～今月の絵本～

「いろいろばす」

あかいバス、きいろいバス、みどりのバス色
んなバスがやってきます。バスからおりるの
はだれ？バスにのるのはなあに？
最後はみんなで
「ご乗車ありがとうございました」
子どもたちの好きな
動物や食べ物が
たくさん出でます。



～七夕まつり～

今年は、天の川をイメージしながら、子どもたちが、
楽しめる遊びを準備しました。最初はブラックライト
パネルシアターで、七夕のおはなしをきました。光
る星やひこぼし、おりひめに「きれいだね。」「光って
るー」と、初めてみるパネルシアターに興味津々でし
た。遊びの場では、釣り竿で星を捕まえたり、夜空に
輝く星のトンネルをくぐって「すごいね。星が見える
トンネルだよ！！」と大興奮でした。カラーセロファン
が壁や床に反射している事に気づき「先生、どう
してここにあるの？」と
不思議そうな顔をしている
子どもたちでした。



☆お知らせ☆

梅雨明けと同時に、色水遊び等を計画しています。絵の具などが衣類につく場合もありますので、汚れてもよい服（Tシャツ、ズボン）1セット準備をおねがいします。ビニール袋に入れて持たせて下さい。衣類には必ず、記名をお願い致します。7/16までに準備をお願いします。



令和3年7月9日(金)

だんだんと暑い日が増えてきて、本格的な夏の季節もすぐそこまでできているようです。子どもたちは暑さを吹き飛ばす勢いで元気いっぱい遊んでいます。この時期は、体調を崩しやすいので、子どもたちの体調管理には十分配慮しながら、楽しく過ごしていきたいと思います。



七夕まつり

こすもす組の部屋の前にある笹の葉には、可愛い織姫さま、彦星さまと一緒に、子どもたちのお願い事がたくさん飾ってあります。7日、七夕まつり会がありました。こすもす組はフラフープで作ったロケットに乗り「こすもすロケット、発射！」と元気なかけ声と共に宇宙へ出発！！遊戯室が宇宙になっていて、中に入った子どもたちは、「すごい」「キラキラしてる」とあたりを見回しながらワクワクした様子でした。宇宙では、たんぽぽ組、ひまわり組の子どもたちと一緒に『きらきら星』を歌ったり、『たなばたさま』の踊りと一緒に踊ったりして過ごしました。再びロケットに乗り地球へ戻ってきた子どもたちは「楽しかったね～」「また宇宙行きたいね～」と話していました。

きっと子どもたちの歌声や踊り、そしてお願いごとは、織姫さま・彦星さまに届いていると思います。



雨の日探索

先月の雨の日。傘をさし長靴を履いて園庭に出ました。自分の傘を開きくるくる回してみたり、お友だちと傘や長靴の見せ合いをしたりと、出発前から楽しんでいる様子の子どもたちでした。園庭に行くと、「土がぬるぬるしてる」「水たまりがいっぱいあるね」と地面の感触を味わったり、「ポツポツって言ってる」など傘に落ちる雨粒の音を楽しんだりしていました。普段とは違った雨の日ならではの発見もたくさんあり良い経験になったのではないかと思います。

いらっしゃいませー

ある日の夕方、ブロックで遊んでいた子どもたち。すると「ちょっと、先生きて」と呼ばれ行ってみると、2つに重なったブロックがたくさん並んでいました。「いらっしゃいませー！お寿司ですよー」と、そこにはお寿司屋さんが開かれていました。元気な声につられ、1人、また1人とどんどんお客様は増えていき、お店は大繁盛。子どもたちの発想は面白いなあと感じた瞬間でした。



3歳児担任:嶋野



2021年7月9日（金）

「たなばたセブン」の絵本を読んでいると「宇宙」という言葉に「織姫様と彦星様は宇宙にあるんかな」「会いに行ってみたいな」という話になりました。そこにたんぽぽ組からの「ロケットを作って宇宙に行こう」という誘いがあり、8グループに分かれロケットを作ることに決めました。まずはグループで「上は三角で…」などどんなロケットにしたいか話し合い、段ボールで土台作りを始めました。大小様々な形の段ボールを組み合わせ「ここは運転席ね」「私はここに乗る」など話しながらロケットの形を決めていました。形ができると紙コップや折り紙などを使って飾りつけをしました。何を作るか迷っている子どももいましたが、たんぽぽ組の子どもが作っているのを真似したり、教えてもらったりしながら飾り付けていました。ロケットだけでなく、宇宙に行く間に飲むジュースや釣り竿などを作るグループもありました。七夕の日、完成したロケットにのり宇宙へ行ってきました。織姫様と彦星様も遊びに来ていって一緒に歌を歌ったり踊りを踊り、七夕の会を思う存分楽しんでいました。



わたしのさつまいも

園庭で遊んでいた時です。畑で野菜を見ていた蒼大くんが「さつま芋は大きくなつたかな」と言いみんなで裏の畑まで見に行く事にしました。畑に行くと自分で植えたさつま芋の所へ行き「これ僕が植えたやつ」「大きくなつとるよ」など生長したさつま芋の葉を嬉しそうに見ていました。さつま芋とは違う草が生えている事に気付くと「これ何の葉っぱ?」と保育士に聞いていました。雑草でさつま芋の土の栄養を取ってしまう事を伝えると「栄養がなくなるとさつま芋が可愛そう」とすぐに抜き始めました。自分のさつま芋だけではなく他のクラスの雑草も抜いていましたよ。土の中で見えないさつま芋が大きく育ち収穫するのが楽しみな子どもたちです。

早く遊びたいな

7月から「みずあそび」の歌を歌っています。歌い終わると「泥遊びの歌は?」と一颯くん。「水遊び」のところを“泥遊び”に替えて歌いました。その後もプールなどに歌詞を替え歌っていましたよ。夏ならではの遊びを思い切り楽しみたいです。

～おしゃせ～

泥遊びや色水遊びをします。
汚れてもいい服と着替え（半袖・半ズボン・下着）、ビニール袋の準備をお願いします。
また、梅雨が明けたらプール遊びを計画しています。水着の準備もお願いします。
*服には記名をお願いします。

4歳児担任：草場



発行：令和3年7月9日（金）

沖縄県では梅雨明けが発表されましたが、日本各地の豪雨による被害の様子が連日報道され、不安と痛々しさを感じています。今年は、北九州は大雨による被害はないものの、ニュースや新聞で各地の被害を知り、子どもたちも「雨でお山が崩れてお家も車も流されてた。」「泥水がすごい勢いで流れてるのをニュースで見たよ」「亡くなってしまった人とかまだ見つかっていない人もいるんよね」と自然災害の恐怖を感じたようです。園に飾った七夕の短冊には、自分のことだけでなく、身の回りや豪雨で被害を受けた方、世界中で困っている人たちのことを思い、お願いごとを書いていました。様々な経験や体験から他人を思いやる優しい心の広がりも大きくなっています

ロケット発射ー！！

5月末、日本各地で皆既月食が見られました。残念ながら北九州では見ることはできませんでしたが、月と地球と太陽の関係に興味津々の子どもたちは、そこから宇宙への関心に広がり、毎日図鑑や宇宙に関する絵本を見ては「太陽って何で熱いんだろう？」「宇宙って真っ暗なんだって！」「星ってどうやって光ってるのかな？」と宇宙への思いをふくらませていました。七夕の日が近づき、園の正面玄関が少しずつ宇宙空間に変身していく様子に気づいた子どもたちは「織り姫さまと彦星さまに会いに、宇宙に行きたい！」「宇宙に行くためには訓練せないけん！」「宇宙服も準備しないと！」と浮き足立っていました。そこで、どうやって宇宙に行こうかと聞いてみると「大変！ロケットがいるよ。みんなでロケットを作ろう！」「ひまわりさんも一緒に行けるように教えてあげないと！」と4, 5歳児の異年齢でロケットづくりをすることになりました。

“ロケットに人が乗り過ぎたら落ちてしまうから”と4～5人のグループに分かれてロケットの製作が始まりました。段ボールを組み合わせロケットの形が出来上がると「運転するところはここね！」「このボタンを押したら進んで、あっちを押したら止まるようにしよう」「宇宙ではふわふわ～って浮いてしまうからシートベルトもつけないと！」「宇宙についたら、星がつれるように釣り竿も作って持って行こう」と子どもたちの想像力はどんどん広がり、それぞれの宇宙への思いがつまったロケットが出来上がりました。

七夕当日、朝から「早く宇宙に行きたい！」「織り姫さまと彦星さまに会えるかな？」「ブラックホールに吸い込まれないようにしないとね」とロケットの発射を心待ちにしていた子どもたち。ロケットに乗り込むとうきうきとした表情の子どもたちは「発射～！」という元気な合図で宇宙へと飛び立っていきました。

七夕に向けてふくらんでいった子どもたちの夢やロマンが、興味や関心、宇宙の神秘や科学性の気づきへと繋がり、豊かな感性や表現にも広がっていくといいなと思いました。

今日は誰がお当番活動？

当番活動として毎朝、その日のお当番さんが野菜の水やりや収穫をしています。「次は誰がお当番？」と毎日当番表を確認しています。「お水は土にかけてあげないとね」「今日は暑いからちょっと多めにお水あげとこう！」「もうちょっとで収穫できそう。」「どんどん大きくなあれ♪」と子どもたちの愛情をたっぷりもらった野菜は夏の陽差しも浴びてぐんぐん成長をしています。お当番さんは、元気に実った野菜を発見すると「昨日よりもトマトが赤くなってる」「パプリカも色が変わってきたよ！」と驚きと喜びの表情でみんなに報告してくれます。



5歳児担任：田中・中西